

令和5年度
事業報告書
(令和5年4月～令和6年3月)

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会

目次

令和5年度事業報告

●概要（法人全体）		P 1
●地域福祉部門		P2～16
地域福祉課 地域支援係		
1 地域支援・ボランティアセンター	-----	P2～11
2 生活相談・支援センター	-----	P12～16
・ 地域活動支援センター（受託事業）	-----	P17
●介護サービス事業部門（8事業所）		
地域福祉課		
1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス	-----	P18
在宅介護課		
2 ゆうらいふホームヘルプサービス	-----	P18
・ゆう・らいふサポートサービス		P19
3 ゆうらいふ訪問入浴サービス	-----	P19
4 ゆうらいふデイサービス	-----	P19
5 ゆうらいふデイサービス日々	-----	P20
・デイサービス日々・宿泊サービス		
・生活支援ハウス		
施設介護課		
6 特別養護老人ホームゆうらいふ	-----	P21
7 グループホームゆうらいふ	-----	P22
箕岳支所		
8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター	-----	P23
・総務福祉係 ・介護サービス係		
介護サービス事業実績		
・年間利用実績（延べ件数・人数）推移グラフ		P24～25
●法人運営部門		
総務企画課 総務企画係	-----	P26～36

別紙 事業報告の付属明細書 （省略）

令和5年度 事業報告

■概要（法人全体）

令和5年度は、5月に新型コロナウイルスの感染症法の位置づけが5類に引き下げられ、地域での活動が活発になるなか、第3次地域福祉活動計画を踏まえ、可能な限り地域に出向き、地域に寄り添った支援に努めながら住民主体による地域福祉活動の推進に取り組みました。本格実施となった重層的支援体制整備事業では涌谷町をはじめ関係機関・事業所、民生委員児童委員等と連携し涌谷町の状況にあわせた体制整備をすすめながら関連事業を展開するとともに、一人ひとりの状況に合わせた支援に取り組みました。また、新たに本事業の推進を図るための地域づくりの一環として町内福祉事業所（福祉わくわくネットワーク）等と連携し「ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・ふえすた）wakuya2023」を開催しました。

介護サービス事業においては、これまでの新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえながら、利用者やご家族のニーズを大切に適切な介護サービスの提供に努めました。また、多くの利用ニーズに迅速かつ柔軟に対応できるよう事業所・施設の受入れ体制を強化するとともに、地域住民を対象とした、わくわく介護体験会や出前介護講座を通じて介護や事業所のPR等を積極的に行い、利用数・利用率の向上にも取り組みました。

涌谷町社協経営計画2020ふらん（令和2年～令和6年度）は、計画期間途中でありましたが、現計画策定後におけるコロナ禍や重層的支援体制整備事業の創設、市町村社協経営指針の改定など本会を取り巻く社会情勢の変化への対応や令和6年度介護等報酬改定を踏まえた見直しを行うため、職員による経営計画改定プロジェクトチームを立ち上げ、令和6年3月に第2期経営計画（令和6年度～令和8年度）として改定し、これからの社協の目指すべき方向性等を示しました。

決算については、町の補助金の減額や物価高騰等など厳しい中でありましたが、介護サービス部門の頑張りもあり、法人全体の当期活動収支増減差額は860千円（前年対比20,272千円増）で終わることができました。

本会の基本理念『誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現』～わたしたちは、あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に、あなたの生活「らいふ：Life（人生・生命・生涯）」を大切にします～のもと役職員が一丸となり各種事業に取り組み、地域共生社会の実現に向け、涌谷町における包括的な支援体制づくりや地域包括ケアシステムの一翼を担うとともに、地域住民や関係機関・事業所等と連携し、地域福祉の推進を図りました。

各部門（課、係、事業所等）における具体的な事業報告については次頁以降のとおりです。



つなぐん



つくるん

地域福祉部門

地域福祉課

・地域支援係

「第3次涌谷町地域福祉活動計画」の推進に向けて、地域住民に寄り添った支援を展開するよう努めました。特に、コロナウイルス感染症5類移行を受け、小地域福祉活動が活発になるなか、39行政区すべての活動に取材等を行い、改めて住民主体の活動の推進を目指しました。

また、本格実施となった重層的支援体制整備事業の地域づくり・相談支援を一体的に進めるため、2つのセンターの機能を充実させ、職員間の連携強化を図りました。

1. 地域支援・ボランティアセンター

(1) 地域福祉活動の推進

1) 地域福祉活動・社会貢献活動への支援

1. 小地域福祉活動への支援

件数	行政区等	内容
177件	39行政区、31団体、3個人	わくわく出前講座、チラシ印刷、地域活動・生活課題の相談、ボランティア保険の加入（地域福祉会長、福祉推進員）等

※生活支援コーディネーター等の取材、各行政区からの地域福祉活動実施報告書等から掲載

行政区	集いの場		見守り活動		その他（打ち合わせ等）	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
1区	3	94	3	44	5	53
2-1区	2	60	1	20	3	21
2-2区	1	15	1	105	3	35
2-3区	2	50	1	8	2	16
3区	1	34	1	134		
4区	17	147	1	7	6	48
5-1区	2	44	1	10	2	16
5-2区	1	40	14	140	3	39
6区	30	292	1	56	4	19
7区	9	152	1	3		
8区	1	15	1	3		
9-1区	3	100	1	11		
9-2区	3	36	1	29		
9-3区	50	865	1	161	4	49
八雲区	98	840	1	18	5	46
10区	22	352	4	104	4	16
11区	1	19	1	97		
下小塚区	5	182	1	10	1	8
上小塚区	26	215	5	106	5	47
黄金区	4	180	1	99	6	65
日向区	10	320	1	75	6	58

行政区	集いの場		見守り活動		その他（打ち合わせ等）	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
下町区	2	105	2	86		
城山区	2	78	2	38		
上町区	24	144	2	68	4	20
上谷地区	4	54	25	312	6	27
下郡区	1	19	1	6		
上郡1区	2	32	1	59		
上郡2区	3	50	1	6		
長根区	7	193	1	53		
小里区	12	131	1	77	3	39
岸ヶ森区	12	154	1	70	6	56
脇区	4	75	2	21	1	8
成沢区	1	19	1	5		
太田区	27	197	1	19	2	25
篁岳区	2	27	1	6		
吉住区	3	67	2	180	5	53
猪岡区	1	42	13	120	2	18
短台区	1	30	1	16		
大谷地区	2	60	3	18	4	39
合計	401	5,529	104	2,400	92	821

2. 地域ふれあい物品の貸出事業

申請	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	個人		4	1	1	1	2	0	3	5	4	0	2	2
団体		4	5	6	9	6	7	5	8	8	1	1	2	62

※小地域福祉活動等が活発になり、物品の貸出件数は増加しました。

3. 地域福祉会長連絡会

月日	参加者	内容
4/24	34名	研修 1) 地域福祉会長・福祉推進員ハンドブックについて 2) 社協活用サポートガイド、令和5年度地域支援系の事業計画について
6/28	30名	情報交換 1) 「教えあおう！地域福祉活動のノウハウ！」
11/9	26名	研修 1) 「地域の声をつなげよう！相談を受けたとき、あなたならどうする？」

※地域福祉会長、福祉推進員の改選期をむかえ、下記ハンドブックを活用し地域福祉会の役割等を確認しました。また、新任・再任のつながりを形成できるよう情報交換の機会を提供しました。

4. 地域福祉会長・福祉推進員ハンドブック

月日	内容
4月	ハンドブックの更新（コロナ5類移行に伴う見直し含む）

5. 地域福祉活動費・介護予防活動支援助成

行政区数	金額	内容
39行政区	2,233,000円	令和4年度から「地域介護予防活動支援事業補助金（涌谷町）」と統合。助成基本額＋事業回数による加算。以下計算方法。 ※町補助金24,000円＋基本金17,000円＋（会員数×50円）＋（1,500円×加回回数【上限8回】）＋（500円×打合せ回数【上限6回】）＋3,000円【月1回以上の見守り活動】

※サロン活動、見守り活動、打ち合わせ等を助成対象とし、住民主体で取り組む幅広い活動の支援を行いました。

6. 町民福祉研修会「おいじたくセミナー」

月日	参加者	内容
10/19	39名	研修「相続登記の重要性」 コクド司法書士事務所 司法書士 千葉光樹氏 (株)国土コンサルティング 経営事業部 部長 加藤洋介氏

※おらほの支えあい企業であるコクド司法書士事務所を迎え、普段聞きなじみのない相続登記や、知る機会の少ない遺言等について、参加者みなで学ぶ機会としました。

7. 涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）の設置運営

・運営会議

月日	人数	内容
8/21	6名	令和5年度の取り組みについて
9/28	5名	PRグッズの作製、職員合同研修会の開催、 ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2023へのブース出展について
12/6	4名	ふ・ふ・ふ wakuya2023の振り返り、職員合同研修会の開催、PRグッズ作製について
2/26	3名	職員合同研修会の振り返り、PRグッズの作製、第2回全体会の開催について

・全体会

月日	人数	内容
10/11	15名	涌谷町災害時要配慮者支援チーム、PRグッズの作製、職員合同研修会、 ふ・ふ・ふ wakuya2023について

第2回全体会（3/27）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止とし、資料等を配付。

・職員合同研修会

月日	人数	内容
2/16	35名	「心がかようコミュニケーション」 講師：コーチング研修会社ドリームフィールド ビジネスコーチ 鈴木 満 氏

※宮城県小規模法人のネットワーク化による共同推進事業を活用しました。

8. ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2023《重層》

月日	会場	来場者数等
11/5	涌谷公民館	201名
内容	※重複あり ▼ステージパフォーマンス HEART BEAT（ハートビート）、株式会社-PHYSIPO-、ピアノダイコ ▼体験・展示コーナー 株式会社-PHYSIPO-、株式会社ジェーシーアイ、宮城トヨタ自動車株式会社、福祉わくわくネットワーク（19事業所）、町福祉課包括支援班 ▼マルシェ（販売・飲食） 社会福祉法人共生の森、株式会社まちの豆腐屋プロジェクト 涌谷とうふ店、一般社団法人ALC にじいろてらす、一般社団法人石巻グリーンサポート パーラー山と田んぼ、地域活動支援センター歩笑夢、涌谷園芸ファーム、焼鳥くーちゃん ▼ちょこボラコーナー 涌谷町民生委員児童委員協議会（フードドライブ） ▼情報発信・ワークショップ 特定非営利活動法人おおさき地域創造研究会、みやぎ生活協同組合、株式会社Aコープ東日本（移動スーパー「とくし丸」）、わくや地域まるごと会議 ▼同時開催 わくわくこどもカフェ（子ども食堂） ▼その他 スタンプラリー	

※重層的支援体制整備事業の一環として、世代や属性を越えて知り合い、多様な主体がつながる出会いの場、体験や展示を通じた福祉の魅力発信する場づくりを目的にフェスタを開催しました。企画運営には、涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）構成事業所からも協力をいただきました。

9. 地域福祉に関する調査研究事業

月	内容
7~8月	・「おらほの支えあいマップ」わくや、」更新作業の際に、アンケートにより聞き取り。 ・対象：自治会長、行政区長、民生委員児童委員、自主防災組織代表、地域福祉会長等

・聞き取り項目：①多く寄せられる相談内容、②困っている方への支援、 ③複数の困りごとを抱えた方への支援、④ゴミ出しの支援（手助け）、 ⑤対応の難しいゴミ出し 等
--

※第3次地域福祉活動計画の進捗管理だけでなく、重層的支援体制整備事業の相談支援、生活支援体制整備事業のゴミ捨て支援について確認する機会としました。ゴミ捨て支援は、各行政区の一覧化を行い、必要時、町内の居宅介護支援事業所等へ情報提供及び住民との中繋ぎを行いました。

2) 幅広い世代への支援

1. ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「さくら会」

月	人数	ボランティア等	内容
4月	31	13	参加者紹介、さくらグループ歓迎ショー
5月	28	11	「特殊詐欺防止策について」（遠田警察署）
6月	27	12	カラオケショー（個人ボランティア）
7月	26	12	コカリナサークル演奏ショー
8月	27	12	フラダンスサークル
9月	27	7	香湧会民謡ショー
10月	25	10	月将館小学校3年生との交流
11月	29	12	参加者コーナー（カラオケ、舞踊等）
12月	27	11	クリスマス会、オカリナ彩音ミニコンサート
1月	25	9	竹宗会舞踊ショー
2月	26	9	涌谷安来節保存会演舞、豆まき
3月	29	10	雛祭り、コカリナ演奏
合計	327	128	

2. 敬老記念品贈呈

月	対象者	内容
9月	586名	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から満75歳、満88歳、満95歳の方への記念品贈呈を町から受託。 町：満75歳（300名）・満88歳（124名）・満95歳（41名） 社協：満90歳（121名） 記念品は見守り訪問等を兼ねて、地域福祉会から贈呈。

3. エプロンおばさんと遊ぼう広場の開設

- ・定期開催（毎週木曜日）

回数	参加者数	備考
48回	231名	保護者92名、子109名、その他30名 （町9名、民生委員児童委員14名、実習生7名）

※参加者数の減少のため保護者向けに内容についてアンケートを取り、次年度に向けて事業内容を検討しました。

- ・スペシャル開催

月日	参加者数	備考
7/6	8名	七夕スペシャル 保護者4名、子4名
12/14	17名	クリスマススペシャル 保護者8名、子供9名 その他（民生委員1名）

- ・子育て相談員会議

回数	内容
5回	年度予定、スペシャルの準備、次年度事業について（4、6、10、11、1月）

- ・子育て相談員研修

月日	出席者数	内容
9/11	7名	幼保連携型認定こども園子どもの丘 施設見学

4. 配食サービス

- ・提供実績

配食日数	配食数	1日平均	協力員数
243日	5,551食	22食	717名(延べ)

・協力員打ち合わせ会

回数	内容
12回	利用者状況の報告・共有、曜日別コース表の確認等

※協力員による週5回の夕食宅配と、毎月の打ち合わせを行い、安否確認の重要性や緊急時の対応を確認しました。

3) 福祉団体等への支援

1. 涌谷町民生委員児童委員協議会(事務局)

時期・回数等	内容
定例会・部会・地区会12回、 他随時	・民生委員児童委員42名(主任児童委員3名)※1名欠員 ・定例会等での共有事項の確認 ・「生活支援体制整備事業」「重層的支援体制整備事業」研修会

2. 涌谷町身体障害者福祉協会

時期・回数等	内容
役員会2回、総会・監査会(書面)	・団体運営への側面的な支援を実施 ・総会、役員会等

3. 涌谷町障害者自立支援協議会

時期・回数等	内容
運営会議12回、理解啓発講座2回	・専門部会、事業、障害者理解啓発講座等への職員派遣

4. 福祉団体等助成金

時期	内容
4月募集、交付	・助成金交付 7団体 356,400円

4) 生活支援体制整備事業《重層》

1. 協議体(わくや地域まるごと会議)設置運営

・分科会

テーマ	月日	会場	人数	内容
見守り活動	7/24	ゆうらいふ	8名	あんしん見守り体制推進事業について
	12/25		7名	あんしん見守り体制推進事業について
集いの場	7/24		7名	多世代×介護予防！ウォーキングイベントの開催について
	12/25		7名	多世代のつながりづくり事業について
生活支援	7/25		5名	暮らしのサポート事業について
	12/26		7名	暮らしの足確保支援事業について

・全体会

月日	会場	人数	内容
3/15	ゆうらいふ	17名	涌谷のいまを知る！解決したい課題を共有しよう

・ワークショップ

テーマ	月日	会場	人数	内容
まちあるき	10/31	—	10名	次年度開催予定のウォーキングイベントについて
輪っかいぎ	11/5	涌谷公民館	4名	ふ・ふ・ふ wakuya2023 へのブース出展

2. 生活支援コーディネーター情報共有会議

回数	内容
6回	わくや地域まるごと会議と生活支援コーディネーターの連携強化、情報共有

※各生活支援コーディネーターが普段の業務の中で得た気づき等を共有しました。

3. わくや地域福祉フォーラム

月日	人数	会場	内容
11/27	79名	・ゆうらいふ ・ZOOM	第1部 県内先進事例発表 「みんなで見守り、育てるまちへ ～仙台荒町子まもりプロジェクトの取り組み～」 仙台荒町子まもりプロジェクト実行委員長 庄子 康一 氏 第2部 町内活動事例発表 「大人も子どもも、みんな一緒に遊ぼう！食べよう！ ～わくわくこどもカフェの取り組み～」 わくわくこどもカフェ 副会長 田邊 千恵子 氏 「見て・触って・感じて・選ぶお買い物 ～Aコープによる移動販売の取り組み～」 Aコープ東日本 商品部 東北生鮮課 相澤 一雅 氏

4. 「わくやのお宝再発見！おらほの支えあい活動実践集 2023」作製

発行月	部数	内容
6月	600部	地域の活動や取材で得た情報等を掲載。 発行部数：600部 フルカラー 配付対象：地域福祉会長、自治会長等 内容：多世代が楽しく地域活動に参加・参画している事例等

※作成した実践集は行政区長や地域福祉会長等、地域福祉活動のキーパーソンに配布し、世代を超えたつながりづくりや地域コミュニティ形成へ向けた取り組みについて周知しました。

5. あんしん見守り体制推進事業「涌谷町ながら見守りネットワーク」

相談件数	対象
5件	生活課題等を早期発見できる体制を整備 協力機関：2（町福祉課、PSC） 協力団体：1（ウォーキングボランティア） 協力事業所：40（遠田商工会等との連携） ※協力依頼は随時実施中

※広く、緩く、さりげない見守りネットワークを構築することを目的に、関係機関へ啓発と協力の呼びかけを行い、あらほの支えあい企業等と連動して実施しました。併せて、遠田商工会・美里町（社協）・涌谷町と連携した見守りネットワーク構築のための取り組みを推進しました。

6. あんしん見守り体制推進事業「あんしん連絡カード」

行政区数	対象
26行政区	導入件数：西地区11（検討4）、 東地区7（検討3）、箕岳地区8（検討1） ※おらほの支えあいマップ「わくや」と連動し、対象者へのカード作成・更新を勧奨。

※自宅の見える場所に緊急連絡先を記入した連絡カードを設置し、緊急時に迅速な対応が行えるよう支援するものです。また、啓発のため涌谷町民生委員児童委員協議会定例会や涌谷町在宅医療・介護連携推進協議会への出席、遠田消防署との打ち合わせを実施しました。

7. 多世代のつながりづくり事業「おらほのベンチ設置」

月日	会場	人数	内容
8/7、8/8	涌谷町シルバー人材センター	地域住民12名 涌谷高校8名 シルバー人材3名 実習生1名	・自治会、地域福祉会、住民団体、福祉事業所等を対象に、5地区（団体、事業所）を上限として作製ワークショップを開催。 ・当日は、ボランティアとして涌高生参加。 参加者：24名 設置地域：9の1区、10区、脇区、大谷地区、サ高住かつら乃（わくやの郷）

			※ベンチに取り付ける金属プレートの作製をヤマウチ機工へ依頼し、取り付け実施。
--	--	--	--

※分科会発信の活動を継続し、住民が気軽に集う場所となるようベンチ作製を実施しました。今年度も若い世代とのつながりづくりとして、涌谷高校生徒の協力をいただきました。

8. 暮らしのサポート事業「おらほの支えあい企業」

事業所数	マッチング数	内容
59 事業所	9 件	町内で活動している商店等（おらほの支えあい企業）が行っているサービスを広報し、住民のニーズとのマッチングを実施。 マッチング：随時（ご本人や専門職からの依頼により、対応） 広報：全戸配布（社協だよりへのチラシ挟み込み） ※重層的支援体制整備事業 参加支援事業「わくわく社会体験」とも連動。

※地域住民からの困りごとを受け、対応可能な範囲でおらほの支えあい企業（登録事業所）に協力いただき、解決に向けて支援を行いました。

9. 暮らしのサポート事業「生活支援有償ボランティアの活動支援」

時期	内容
通年	・既存のグループである「9の1区あきないおたすけ隊」と「下町区おたすけ隊」の活動支援（広報活動、助成金案内等） ・各行政区のゴミ出しのルールや支援状況等について情報収集を実施。

※以前モデル地区として選定し、継続的な活動となっているおたすけ隊の後方支援を行いました。

10. 暮らしの足確保支援事業「町民バスに乗ろう！プロジェクト」

件数	内容
13 件	・「マイ時刻表」の作成等を通し、既存資源である町民バスの利用促進を図り、移動手段の確保や社会参加につなげる。 ・町企画財政課との打ち合わせの実施

※分科会発信の活動を継続し、地域のボランティアの協力のもと、マイ時刻表の作成を実施しました。また、涌谷町地域公共交通会議へ参加し、町全体の移動支援に関する情報収集を行いました。

5) 一般介護予防事業

1. かるが～るプラザ

時期・回数等	会場	登録者数	内容									
介護予防コース 75歳以上 介護予防コース 65歳～74歳 人材育成コース 5月開始	涌谷公民館	58名	身体機能維持・向上を目的とした介護予防広場、専門職による運動指導、体力測定（2回/年） 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業介入（涌谷町健康課）									
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加者数	47	96	94	74	92	89	84	65	55	81	100	877

※3コース体制で、随時リハビリ専門職による運動指導、年2回の体力測定を実施し、身体機能維持・向上を図りました。また、涌谷町健康課が介入し、健康教育、相談等実施できました。体力測定の結果、一定の基準に達した方については卒業とし、地域で活動する自主グループ「かるUP」への参加等につながりました。人材育成コース10名が修了し、令和6年度から介護予防事業の取り組みに参画します。

2. かるが～るプラザ卒業生の集い

月日	人数	会場	内容
10/16	18名	ゆうらいふ	体力測定、情報交換、体操の実技等

※令和3年度から令和5年度の卒業生53名へ通知し、住民主体の取り組みを通じた身体機能維持・向上を図りました。体力低下者は0名でした。

3. 運動ひろばへの支援

取材等の件数	内容

35 件	運動ひろばへの取材、講師派遣、介護予防自主サークル「かるUP」(R3 かるがる卒業生で構成)への取材 等
------	--

※住民主体で取り組んでいる運動ひろばの取材や社協職員等の派遣を行い、介護予防活動を推進しました。7区、岸ヶ森区の運動ひろばについて新規立ち上げを支援しました。(町内運動ひろば22か所)

4. 運動ひろば交流会

月日	人数	会場	内容
7/4	26名	ゆうらいふ	運動ひろばに関する情報交換、体操の実技 等

※運動ひろば代表者、かるがるプラザ人材育成コース参加者を対象に交流会を開催し、各自取り組んでいる内容の情報交換やリハビリ専門職から涌谷わくわく体操等を学びました。

5. いきいきお達者教室

回数				会場					内容			
月1回、5月開始				ゆうらいふ					脳トレ、介護予防体操 等			
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加者数	29	28	30	30	30	21	21	30	28	33	28	308

※通いの場を提供し、介護予防体操や脳トレを行いました。昨年度より新規参加者も増加しています。

6. 脳力アップ倶楽部

回数				会場					内容				
随時(地域からの依頼等)				集会所 等					認知症講話、脳トレ、介護予防体操 等				
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	2	0	3	3	1	1	0	1	0	1	1	0	13
参加者数	32	0	50	44	30	10	0	19	0	30	8	0	223

※地域からの依頼により介護予防の講話等を実施しました。介護予防、認知症に関する講話等の希望が昨年度より増加しました。

7. 介護予防に関するパンフレット作製

時期	部数	内容
通年	手帳 199部 パンフ 264部	介護予防手帳(A5サイズ12ページ)やフレイル予防パンフレット(株式会社社会保険出版社)を一般介護予防事業、各地区運動ひろば等で配付。

※介護予防手帳、フレイル予防パンフレットと併せて、各パンフレット等を配付し、介護予防に関する情報提供に努めました。

8. 住民ボランティアの育成

団体名等	件数	内容
もみじ会	10件	運動ひろばでのボランティア活動 等
	8件	定期的な情報交換 等

※広く地域で介護予防活動のボランティアを行うもみじ会の後方支援を行いました。地域では、介護予防運動、レクリエーション等実施していただきました。昨年度より派遣数が増加しています。

9. 認知症カフェ（さくらカフェ）

・さくらカフェ開催

月日	会場	参加者	内容
5/31	ゆうらいふ	10名	講話「認知症になっても、涌谷町で安心して暮らしていくために」、認知症マフの紹介、認知症当事者メッセージ動画等上映
7/26	町民医療センター	10名	講話「認知症と薬の管理」
9/27	ゆうらいふ	13名	マリンバ演奏、講話「家族心理」
11/8	涌谷公民館	10名	講話「私の介護体験談～男性介護者の話し～」
12/20	ゆうらいふ	11名	講話「記憶の話し」「介護予防体操」
2/28	箕岳地域センター	11名	講話「回想法」

・認知症カフェ運営委員会

月日	会場	参加者	内容
5/2	ゆうらいふ	8名	5/31 カフェの内容、年間計画、開催場所について
6/28		9名	前回の振り返り、7/26 カフェの内容について
8/3		8名	前回の振り返り、9/27 カフェの内容、認知症理解啓発カードについて
10/25		7名	前回の振り返り、11/8 カフェの内容、認知症理解啓発カードについて
11/29		7名	前回の振り返り、12/20 カフェの内容、認知症理解啓発カードについて
1/31		6名	前回の振り返り、2/28 カフェの内容について

※委員の意見と地域の声を反映し、開催場所を変えながら運営を行いました。認知症についてのイメージの変換、認知症当事者、家族の視点を重視し「共生」と「予防」を目的とした認知症のミニ講話、ケアパスの確認、参加者・当事者家族の声を聞く等を通して、認知症と共生した地域づくりを目指しました。また、広報活動に力を入れ、関係事業所へさくらカフェのチラシを配付しました。

※認知症地域支援推進員の活動として、脳力アップ倶楽部と運動し、地域や団体での認知症講話等を実施しました。

(2) ボランティアセンターの運営

1) ボランティア活動の推進

1. ボランティア活動への支援

項目	件数	内容
ボランティア活動の連絡調整	29件	地域へのボランティア（演芸、草刈り等）派遣
ボランティア保険の加入受け付け	61件（3,868人）	—

※施設側からのボランティア派遣依頼があり、活動・活躍の場が提供できました。また、ボランティア保険加入を呼びかけ、活動が継続されるよう支援しました。

2. ボランティアグループ活動助成

時期	内容
4月募集、交付	<ul style="list-style-type: none"> ・資金面からの活動支援を実施 ・広報：社協だより等での公募 ・対象：継続5団体 新規1団体

※各ボランティアグループへ助成し、活動の活発化に向けた後方支援を行いました。

3. ボランティアグループ交流会

月日	人数	会場	内容
10/27	16名	ゆうらいふ	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換「自分たちの活動を紹介しよう」 ・グループワーク「ボランティアを活性化させるために必要なこと」
3/5	18名	ゆうらいふ	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「まちづくりの視点と楽しいボランティア活動のヒント」 NPO法人コトラボ 代表理事 軍司大輔 氏 ・情報交換「参加者同士で語りあおう」

※町内ボランティアグループを対象に、自分たちの活動や今後の活性化等について情報交換を行った他、外部講師を招き、楽しくボランティア活動を行うヒントを学び合う機会を提供しました。

2) 福祉学習の推進

1. 福祉学習出前講座

学校名	月日	学年	人数	内容
箕岳白山 小学校	7/4	6 学年	17 名	・ 防災学習・グループワーク
	7/7	6 学年	17 名	・ 箕岳地域ケアセンター利用者との交流 (七夕飾りの飾りつけ)
	10/23	4 学年	14 名	・ 聴覚障害についての講話・体験
	11/30	4 学年	14 名	・ 肢体不自由についての体験
	12/18	5 学年	17 名	・ 高齢者疑似体験
	12/20	3 学年	16 名	・ 福祉についての講話、視覚障害についての体験
	2/6	5 学年	14 名	・ 防災学習・グループワーク
月将館 小学校	9/29	4 学年	20 名	・ 点字器の貸出
				・ 福祉についての講話、聴覚障害についての講話・体験 ・ 肢体不自由、視覚障害についての体験
涌谷第一 小学校	2/14	4 学年	63 名	・ 福祉についての講話 ・ 肢体不自由・視覚障害の体験
涌谷中学校	9/27	3 学年	106 名	・ 肢体不自由・視覚障害・ユニバーサルスポーツの体験
	10/2	3 学年	106 名	・ 聴覚障害についての講話・グループワーク
	10/16	3 学年	106 名	・ 障害理解に関する講話 (講師：結の郷わくや 寒河江航氏)
	10/17	3 学年	106 名	・ 防災学習・グループワーク
	11/27	3 学年	106 名	・ ボランティア講話 (講師：配食サービス協力員)
	11/30	3 学年	106 名	・ 自分たちにできることを考える・グループワーク
涌谷高校	7/19	3 学年	2 名	・ 認知症についての講座 (福祉専攻生徒対象)

※社協活用サポートガイドを活用し、教育機関からの要請で出前講座を行いました。世代間交流、防災・減災、職業体験、キャップハンディ等、学校ごとに取り組み内容を工夫し、福祉の心の醸成を図りました。

2. 福祉標語コンクール

月日	内容	審査員
審査会：10/5 表彰式：10/26	各部門最優秀賞、優秀賞、優良賞を選出、応募数計 100 点 ①小学校低学年の部 35 点 ②小学校高学年の部 65 点 入賞者：小学校低学年の部 3 名、小学校高学年の部 4 名	高橋会長、 地域福祉部会員 5 名

※福祉の心の醸成のためにコンクールを実施し、入賞作品は社協だよりで紹介しました。

※入賞者を含めた応募者全員に、記念品もしくは参加賞の贈呈を行ったほか、涌谷町地域活動支援センターの畑で育てたひまわりの種を配付しました。

3. 福祉学習活動費の助成事業

時期	内容
4 月募集 6 月交付	・ 助成金交付 幼稚園 (3 園)・保育施設 (4 施設) 140,000 円 小・中学校 (4 校) 120,000 円

※町内教育機関を対象に助成し、福祉教育の促進を図りました。

2. 生活相談・支援センター

(1) 総合相談の充実

1) 相談窓口・相談支援機能の充実

1. 総合相談窓口の開設

相談件数	備考
実 241 件 延べ 1,805 件	総合相談窓口として職員が住民の地域生活課題に幅広く対応。 包括的相談支援事業者との連携を始め、関係機関等とのネットワークを活かした支援を展開した。

※フードバンク関連物資配付事業についての相談は件数から除いています。

2. 生活相談所の開設（相談員 4 名）

回数	備考
12 回	ゆうらいふ相談室（偶数月）、箕岳支所（奇数月） 相談件数：3 件（ゆうらいふ 2 件、箕岳支所 1 件）

3. 無料法律相談所（派遣依頼先：仙台弁護士会）

月日	相談件数	備考
8/29	4 件	弁護士による無料法律相談（上限 4 枠）

2) 生活資金等の貸付

1. 生活福祉資金の貸付（県社協受託事務）

※申請無し。

2. 生活安定資金の貸付（貸付原資 1,294,000 円）

件数	貸付決定金額	備考
8 世帯	500,000 円	上半期 5 世帯、下半期 3 世帯へ貸付を実施 貸付残高 524,700 円（15 世帯） 内、350,700 円（9 世帯）は償還期限を超過

※R6.1 に返済期日を超過している方で、今後の償還予定が未定の方（8 名）に対し催告書を送付。

3. 小口生活安定資金の貸付

件数	貸付決定額	備考
8 世帯	80,000 円	上半期 0 世帯、下半期 8 世帯へ貸付を実施 貸付残高 42,500 円（5 世帯） 内、19,000 円（2 世帯）は償還期限を超過

※R6.1 に返済期日を超過している方で、今後の償還予定が未定の方（2 名）に対し催告書を送付。

4. 資金借受人に対する償還に伴う相談業務

※総合相談と併せて実施。

3) フードバンク等による生活支援

1. フードバンク事業

件数	内容
延べ 220 世帯	食料品等寄託機関：コープ東北サンネット事業連合 協力機関：涌谷町民生委員児童委員協議会

※提供状況について、涌谷町民生委員児童委員協議会定例会で毎月報告。

2. フードドライブ事業

重量	内容
1,871 kg	米、インスタント食品、麺類、冷凍食品等の寄付 5月：JA 涌谷支店、JA 涌谷営農センターにフードドライブ BOX 設置 アルプスアルパイン労働委員会にフードドライブ BOX 設置 2月：(株) ファミリーマートとファミマフードドライブ合意書締結 町内3店舗のファミリーマートにフードドライブ BOX 設置

3. フードバンク関連物資提供事業

実施期間	提供件数	内容
7/24～7/29	70件	・食料品・生活雑貨の提供、相談支援 ※県からの支援物資（コロナウイルス感染症自宅待機者向け）活用
9/19～9/23	90件	・食料品・生活雑貨の提供、相談支援 ※県からの支援物資（コロナウイルス感染症自宅待機者向け）活用
11/13～11/30	78件	・食料品・生活雑貨の提供、相談支援 ※宮城県共同募金会「令和5年度事業 困難を抱える子どもや家族への支援活動助成事業」活用
1/29～2/3	74件	・食料品・生活雑貨の提供、相談支援 ・ワンストップ相談（協力：宮城県自立相談支援センター（パーソナルサポートセンター））4件 ※宮城県共同募金会「ポスト・コロナ（新型コロナウイルス）社会に向けた福祉活動応援キャンペーン 生活困窮者への緊急支援活動助成事業」活用

※提供場所は全てゆうらいふ。世帯状況により関係機関からの提供や訪問しての提供も実施。

※相談者の状況に合わせて土曜日や時間外の提供も実施。

4) 日常生活自立支援事業への協力

1. 日常生活自立支援事業「まもりーぶ」（宮城県社会福祉協議会一部委託事務）

利用実人数	支援回数（延べ）	内容
6名	100回	金銭管理等 ※支援員4名が自宅等に訪問し対応。

(2) 重層的支援体制整備事業の推進

1) 生活困窮者等への相談支援《重層》

1. 福祉事務所未設置町村による相談事業

ケース数	備考
実人数 38件 延べ 225件	1) 一次的な相談支援 来所・電話・訪問による相談支援、県の自立相談支援センターの利用勧奨、生活保護等へのつなぎ 等 2) 家計相談支援 失業や多重・過重債務等の問題を抱えた方の相談支援、生活再建に向けた情報提供や専門性の高い機関へのつなぎ、県の家計改善支援事業の利用勧奨等

2) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業《重層》

1. 重層的な支援が必要な方への伴走支援

・支援対象者：6人（伴走支援4人、支援終結1人、参加支援事業への移行1人）

	概要	支援状況	備考
1	60代女性、未就労、精神疾患	来所2回、電話2回、その他8回	7月終結
2	50代男性、未就労、ひきこもり	訪問16回、電話2回、その他1回	
3	50代男性、生活保護、発達障害の疑い	訪問4回、来所4回、電話6回、その他4回	8月移行
4	30代男性、未就労、精神疾患	訪問6回、その他1回	
5	50代男性、未就労、社会関係希薄	訪問11回、その他3回	
6	40代男性、未就労、ひきこもり	訪問3回、その他1回	

※支援状況の「その他」は関係機関・者との連絡調整、物資支援など。

2. ひきこもりサポーター養成研修

月日	参加者	会場	内容
7/18	39名（民生委員児童委員、地域福祉会長、北部保健福祉事務所、自立相談支援センター、基幹相談支援センター、町福祉課）	ゆうらいふ	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「ひきこもりの理解と支援」 ・グループワーク 講師 県ひきこもり地域支援センター3名 ・相談先・支援機関紹介 ※県事業「ひきこもりサポーター養成事業」活用

3. おらほの支えあいマップ「わくや」の更新

開催日数	会場	協力者数	内容
7月～8月 計20日間26回実施	ゆうらいふ ・集会所等	128名 （地域福祉会長、民生委員児童委員、行政区長、自主防災組織代表、自治会長、町福祉課、町総務課、町づくり推進課等）	①おらほの支えあいマップわくやの更新作業を通じた地域生活課題の把握 ・解決に向けた環境整備 ②ひきこもり調査の実施 ③地域福祉に関するアンケートの実施 ④あんしん連絡カードの案内 ⑤町災害時要配慮者支援チーム・避難行動要支援者個別支援計画の説明 等

4. ひきこもり対象者訪問

調査期間	対象者	内容
7月～8月	12世帯 14名	「おらほの支えあいマップ「わくや」更新と併せて実施したひきこもり調査において対象となられた方のうち、特に優先的に支援が必要とされた世帯へ訪問。 訪問期間：通年（訪問46回、電話7回、その他支援4回）

3) 参加支援事業《重層》

1. 参加促進に向けたコーディネート

- ・支援対象者：6人

	概要	支援状況	備考
1	40代男性、未就労、経済的困窮、発達障害の疑い	訪問13回、来所3回	プラン作成済み
2	60代男性、未就労、年金生活	訪問10回、来所7回	プラン作成済み
3	50代男性、生活保護、発達障害の疑い	訪問5回、来所10回、電話18回	プラン作成済み
4	40代男性、統合失調症、就職活動中	来所7回、電話5回	プラン作成済み
5	40代男性、生活保護、発達障害の疑い	訪問3回、来所6回、電話7回	
6	50代男性、未就労、精神疾患	来所3回、電話8回、訪問2回	

※「サロンぽえむ」や地域の方の協力でボランティア活動に参加されるようになった方もいるが、全てのケースについて長期的な視点での継続支援が必要。

2. 参加支援事業検討会・情報交換会

構成員：宮城県自立相談支援センター、宮城県北部保健福祉事務所、認定NPO法人Switch石巻
 涌谷町基幹相談支援センター、涌谷町福祉課、涌谷町地域活動支援センター、涌谷町社会福祉協議会

月日	参加者	会場	内容
6/6	構成員7名	ゆうらいふ	協議・「私の居場所ガイドブック」活用方法 ・就労体験について
8/8	構成員8名	ゆうらいふ	・協議 わくわく社会体験（おしごと体験と社会見学）について
10/24	構成員7名 ガイドブック掲載事業所6名	ゆうらいふ	・情報交換会 各事業所の取り組みや、これから取り組みたいことについてグループワークで話し合った。
3/5	構成員9名	ゆうらいふ	協議 ・今年度の振り返り ・事例検討 ・次年度の取り組みについて

※情報交換会では、専門職と地域の居場所がつながり、お互いの役割や活動を共有する機会を作ることができました。

※事業所から複数名の参加があった検討会・情報交換会もありました。

3. 居場所見学

月日	所在地	事業所
7/20	石巻市	認定NPO法人Switch石巻
12/12	東松島市	東松島市社協 池の内ベース

※他町村の居場所を見学し、つながることで支援の輪を広げることができた。

4. 「私の居場所」ガイドブック作成・配布

内容	令和4年度取材をした居場所の紹介（学び自立支援室「わっはっはあ」、まちかど保健室、わくや子どもの心のケアハウス「コンパス」、地域活動支援センター、マイスペースここてらす石巻・古川、宮城県ひきこもり地域支援センター）
発行	令和5年4月
配布先	福祉事業所、教育機関、ガイドブック掲載事業所、参加支援事業構成員事業所、地域住民（役職など含）
配布数	300部

※福祉学習等を通じて中学生や高校生など若い世代に周知することができました。

5. 「わくわく社会体験」の実施

内容	社会参加への一歩としておらほの支えあい企業や福祉事業所、地域活動や見学を体験する機会を提供する。
協力事業所	農業関係3、保育関係1、障害関係2、高齢関係2

※利用について対象者へ勧めてはいるが、令和5年度の利用実績はなし。

6. 事業間連携

▽生活支援体制整備事業：家の片づけ、ボランティア活動（花植え）など

▽地域活動支援センターとのコラボ「サロンぼえむ」の開催（1/月）

開催月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加人数	3名	2名	2名	2名	2名	3名	2名

※上半期は対象者の参加がなかったが、検討会での意見を参考にチラシの工夫や開催時間を変更したことで定期的に参加される方もあった。CDの持参や、ミニカーをディスプレイするなど各々趣味を楽しむ機会となっています。また、移動手段がない方に対し、自宅近くで移動サロン（3月）を実施したところ、2名が参加がありました。

4) 多機関協働事業等との連携《重層》

1. 重層的支援会議・支援会議等への協力

会議名	出席回数	内容
重層的支援会議	4回	<ul style="list-style-type: none"> ・事業説明 ・対象事例について ・支援困難ケースについて
涌谷町重層的支援体制整備事業第1号会議	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり事業の実施状況について ・情報交換 ・次年度の取り組みについて
涌谷町重層的支援体制整備事業第3号会議	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者（世帯）の情報共有における共通事項について ・情報交換 ・次年度の取り組みについて
支援会議	13回	<ul style="list-style-type: none"> ・対象事例について
打合せ	12回	<ul style="list-style-type: none"> ・対象事例について ・今後の事業展開について

地域福祉課

・地域活動支援センター（受託事業）

昨年度より参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連携事業として開始したサロンを今年度は毎月実施。月1回の開催を心待ちにしているという参加者がある一方で、地域活動支援センター自体の利用実績は令和4年度から減少傾向にあります。

利用されている方への支援については、本人等の相談を受け、包括的相談支援事業者を始めとする相談支援事業所と情報共有し、支援を行うことができます。幅広い年代の利用者の居場所となっており、個別の活動においては、創作活動や娯楽（トランプ等）などを行うことで利用者の気分転換できる場所となっています。

1. 実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
10名	243日	延べ453名 (1日平均1.9名)	54.4% (380名減)

※これまで利用されていた方の介護サービス、その他の障害福祉サービスの利用により利用が減少しています。

※定期的に利用されている方が1名、その他の方はレスパイト的な利用（行事への参加等）が中心となっています。

※年間を通して、町基幹相談支援センターや涌谷町障害者自立支援協議会など関係機関、団体との連携を図っています。

2. 主な年間行事

月	主な行事
4月～3月	映画鑑賞、スポーツ、調理実習（誕生日会）、カラオケ等

※利用者の声を聞きながら、毎月の行事内容を検討しています。

3. もしもしコール事業

回数	内容
53回 (令和4年度：10回)	月毎で参加が少なくなった場合等、電話や手紙にて近況確認し、地域社会との繋がりが続くよう支援を行った。

※利用いただく中での利用者本人からの相談には適時対応。必要に応じて相談支援事業者等との共有を図った。

4. 重層的支援体制整備事業（参加支援事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連動）

・サロンぼえむ（フリーサロン）の開催

開催日	参加者				支援関係者 ・一般参加者	備考
	アウトリーチ等対象者		参加支援対象者			
	(本人)	(家族)	(本人)	(家族)		
4/27	0名	0名	0名	0名	2名	談話、ゲームなど
5/29	0名	0名	0名	0名	2名	〃
6/27	0名	0名	0名	0名	1名	〃
7/28	0名	0名	0名	0名	2名	〃
8/29	0名	0名	1名	0名	0名	〃
9/25	0名	0名	3名	0名	0名	〃
10/31	0名	0名	2名	0名	0名	〃
11/22	0名	0名	2名	0名	0名	〃
12/19	0名	0名	2名	0名	0名	〃
1/30	0名	0名	2名	0名	0名	〃
2/26	0名	0名	2名	0名	0名	〃
3/27	0名	0名	2名	1名	0名	〃
計	0名	0名	16名	1名	7名	

※令和4年9月より参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連携事業として開始。参加の声がけは主に参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業で行い、運営と今後の継続参加に向けた働きかけを協力して実施しています。

介護サービス事業部門（8事業所）

地域福祉課	1	ゆうらいふ居宅介護支援サービス（居宅介護支援）
在宅介護課	2	ゆうらいふホームヘルプサービス（訪問介護・[障]居宅介護）
	3	ゆうらいふ訪問入浴サービス（訪問入浴介護）
	4	ゆうらいふデイサービス（通所介護）
	5	ゆうらいふデイサービス日々（認知症対応型通所介護）
施設介護課	6	特別養護老人ホームゆうらいふ（介護老人福祉施設・短期入所）
	7	グループホームゆうらいふ（認知症対応型共同生活介護）
箕岳支所	8	ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター（地域密着型通所介護）

地域福祉課

1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス

受入れ状況を見える化し新規利用の迅速な受入れに努めました。包括支援センター主催の町内居宅介護支援事業所情報交換会に参加し情報共有を行い、町内の受け入れ状況を把握し困難な利用者の事例提供を行いました。事業所内では、カンファレンスを定期的に行い、ケアマネが抱えているケースの状況や新規利用者の情報共有等を行いチームとして対応することができました。

また、オンライン研修を活用し、難病等に関する研修にも参加することが出来ました。

居宅介護支援・介護予防支援<涌谷町>【事業所番号：0473100550】

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
244日	延べ3,732件 (月平均311.0件)	105.4% (増193件)	99.6% (減12件)

在宅介護課

2 ゆうらいふホームヘルプサービス

年を通して新規の依頼がありました。新型コロナウイルス感染症に罹患、濃厚接触の方も積極的に受け入れサービスの継続に努めました。はじめて、重度訪問介護によるサービス受入れを行いました。

経験年数の多いスタッフが多いこともあり、ゆうらいふで全体研修の講師を担う依頼を受けることもありました。

訪問介護・訪問型サービス<涌谷町>【事業所番号：0473100329】

居宅介護・重度訪問介護【事業所番号：0413100033】

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365日	延 8,694 件 (月平均 724.5 件、1日平均 23.7 件)	109.6% (増763件)	90.0% (減969件)

○ゆう・らいふサポートサービス

利用は多くありませんが、介護保険利用の方でもサービス内容が介護保険での対応ができない部分の依頼を受け利用される方もおり継続的に利用をして頂きました。

(介護保険対象外サービス)

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365日	延べ 225 回 (月平均 225 回、1日平均 0.6 回)	90.3% (減 24 回)	

3 ゆうらいふ訪問入浴サービス

ターミナルでの依頼も多くありましたが、サービスの継続にはなかなか繋がらずにありましたが、体調不良等で入浴できなかった方については、空いている曜日、時間帯での対応など積極的に声をかけて利用して頂き利用者にも喜んで頂きました。

また、わくわく介護体験会の開催、地域へ出向きデモを行うなど訪問入浴のPRを行いました。

訪問入浴介護（予防）【事業所番号：0473100337】

訪問入浴＜涌谷町、登米市、大崎市＞

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
260日	延べ 916 件 (月平均 76.3 件、1日平均 3.5 件)	102.3% (増 21 件)	86.33% (減 146 件)

4 ゆうらいふデイサービス

新型コロナの感染状況により飛沫防止パネルの設置等環境の整備、公用車や共有物の消毒の徹底、1時間毎の換気等を利用者や家族のご理解のもと実施しました。集団での体操はTVのインターネット配信を利用し実施、脳トレやレクリエーション等も工夫しながら利用者の満足度向上に努めました。新たにインカムの活用し、ホールスタッフと入浴スタッフの情報共有を密にすることで、業務をスムーズに行うことが出来ました。個別機能訓練においては、少ない人数ではありますが希望する利用者専門職として対応を行いました。

①実績 通所介護・通所型サービス＜涌谷町＞【事業所番号：0473100360】

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
(月～土) 35名 (日) 10名	365日	延べ 8,417名 (月平均 701.4名、 1日平均【月～土】25.9名【日】6名)	105.7% (増 456名)	96% (減 346名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	花見送迎	11月	スポーツ行事
7月	夏祭り行事	12月	クリスマス会
9月	敬老会	1月	新年行事 獅子舞
10月	運動会	2.3月	節分行事 ・ 雛祭り行事

・その他（おやつ作り、フラワーアレンジメント、春の花植え等）

③ボランティア受け入れ等

新型コロナ感染症の状況を見ながらボランティア団体受け入れ行いました。

5 ゆうらいふデイサービス日々

新型コロナの感染状況により飛沫防止パネルの設置等環境の整備、公用車や共有物の消毒の徹底、1時間毎の換気等を利用者や家族のご理解のもと実施しました。ソーシャルディスタンスをとりながら体操や個別ワーク等工夫をしながら利用者の満足度向上に努めました。個別ワークの種類を多くし利用者に合った物ができるように工夫し、季節感を感じる壁面づくり等も一緒に行いました。日々での様子（広報誌）を居宅介護支援事業所へ渡しながらかき状況等情報提供を行い、利用状況においては、臨時利用や振り替え利用など柔軟に対応しました。

職員は認知症カフェの運営にも関わり、専門職として地域での関わる機会を持ちました。

認知症対応型通所介護（予防）【事業所番号：0493100028】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
12名	313日	延べ2,483名 (月平均206.9名、1日平均7.9名)	108.8% (増201名)	91.42% (減214名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
5月	畑づくり、	10月	運動会
6月	三味線演奏	11月	外出行事（紅葉、文化祭）
7月	七夕行事	12月	クリスマス会
8月	夏祭り行事	1月	新年会行事、フラワーアレンジメント
9月	敬老会	2月	節分行事

*おやつ作り実施

③地域密着運営推進会議

月日	主な内容	参加人数	備考
8月25日	活動報告及び情報交換	会議構成委員13名	感染拡大防止の為、書類配布対応
3月21日	活動報告及び情報交換	会議構成委員12名	感染拡大防止の為、書類配布対応

④優-YOU-カフェ

月日	主な内容	参加人数	備考
—	情報交換	—	感染拡大防止の為、中止

○デイサービス日々・宿泊サービス

介護保険事業である特養ショート、GHショートの利用を優先し、対応した為に利用がない結果になりました。

(介護保険対象外サービス)

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
2名	144日 (金～日)	延べ0回 (月平均0回、1日平均0回)	—	0%

○生活支援ハウス

緊急での受け入れも行い、継続して利用がありました。

(受託事業)

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
4名	365日	実人144名利用 延べ701名 (1日1.92名)	111.8% (増74名)

施設介護課

6 特別養護老人ホームゆうらいふ

新型コロナウイルス感染症対策を継続した上で、夏祭りを開催したいと準備を始めましたが、例年にない酷暑のため予定を変更し敬老会と合同開催という形で「敬老秋祭り」を開催しました。普段の面会についても家族様の「会いたい」という気持ちを尊重し、その時々感染者数の推移を見ながら状況に応じて柔軟に対応していましたが、敬老会というおめでたい行事と一緒に参加できるという事で、参加された入居者はもちろん、ご家族にもとても喜んでいただく事が出来ました。その後も継続して新型コロナウイルス感染症の罹患者を出さないように細心の注意を払ってきましたが、年度末に差し掛かった3月下旬に1つのユニットでクラスターが発生し対応にあたりました。

利用実績は例年よりも退居者数が少し多く推移しましたが、速やかに入居していただくように対応し、利用目標には少し及ばなかったものの、昨年度実績を大幅に上回る事ができました。

空床が発生しなかったため、その分短期入所の実績は減となりました。

介護老人福祉施設・短期入所生活介護（予防）【事業所番号：0473100709】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
30名	365日	延べ10,064名 (1日平均27.5名)	109.8% (増901名)	98.4% (減147名)
短期入所(空床)	365日	延べ194名 (1日平均0.53名)	67.8% (減92名)	88.6% (減25名)

②利用者現況(3月31日現在)

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
12名 (入院者延べ25回)	14名	89.3歳 (男性89.1歳、女性89.3歳)	3.96	63名 (要介護3~5)

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
8月	ゆうらいふ夏祭り ※熱中症予防の観点から秋祭りへ	12月	餅つき・正月飾り作成
		2月	節分行事
9月	ゆうらいふ敬老秋祭り	他に各番町で誕生会等の行事を実施	

④ボランティア受け入れ等

団体名又は個人	主な内容	頻度	実施日数	ボランティア人数 (延べ人数)
折り鶴	季節の折り紙作成及び箸入れ作成	月1回程度	3日	9名

7 グループホームゆうらいふ

新型コロナウイルス感染症対策を継続し、新型コロナウイルス感染症のクラスターを出さないよう、職員間で連携し細心の注意を払いながら業務を行いました。8月にゆうひユニットでクラスターが発生し限られた少ない職員でのサービスの提供対応に追われました。行事については、感染状況をみながらの縮小など工夫し実施に努めました。また、面会についてはその時々の感染者数の推移を見ながら状況に応じて対応したことで、面会に来られたご家族にはとても喜んで頂く事が出来ました。

短期入所（空床）利用実績は、入所コーディネーターチームが調整を行い円滑に対応でき昨年実績を大幅に上回ることができました。

認知症対応型共同生活介護（予防）・短期利用共同生活介護【事業所番号：0473100410】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名	365日	延べ6,273名 (1日平均17.1名)	108.5% (増494名)	104.0% (増245名)
短期入所（空床）	365日	延べ268名 (1日平均0.7名)	243.6% (増158名)	146.4% (増85名)

②利用者現況（R6.3.31現在）

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
9名	8名	87.94歳 (男性84.25歳、女性89.07歳)	2.17	25名

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
7月	バーベキュー（あさひ・ゆうひ）	12月	クリスマス忘年会、餅つき
8月	ゆうらいふ夏祭り ※熱中症予防の観点から秋祭りへ	2月	節分行事
9月	ゆうらいふ敬老会 ゆうらいふ秋祭り	(毎月ユニット内にて、菓子作りや誕生会など)	

④地域密着運営推進会議

日時	主な内容	参加人数	備考
4月13日	第1回活動報告及び情報交換	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
5月11日	第2回活動報告及び情報交換	-	書面開催
8月25日	第3回活動報告及び情報交換	13名	デイサービス日々と同時開催
11月14日	第4回活動報告及び情報交換	-	書面開催
1月9日	第5回活動報告及び情報交換	-	未実施
3月21日	第6回活動報告及び情報交換	12名	デイサービス日々と同時開催

⑤ボランティア受け入れ等

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。

篁岳支所

・総務福祉係

(1) 施設管理・運営関係

①施設維持管理

トイレドア、駐車場エントランス天井修繕実施

②外部団体等施設（会場）貸出状況

ご利用はありませんでした。

③避難訓練

開催年月日	避難訓練内容	消防訓練
① 7月21日（金）	出火元 篁岳地域ケアセンター（デイサービス所） 日中想定	あり
② 11月6日（月）	出火元 篁岳地域ケアセンター（デイサービス所） 日中想定	あり

(2) 生活相談所の開設

回数	相談件数（延べ）	備考
6回	1件	相談員 1～2名対応

※ 隔月 第3水曜日に開設

(3) 事務局による相談受け付け件数

相談件数（延べ）	備考
0件	

※ 相談等はありませんでした。

8 介護サービス係 ゆうらいふ篁岳地域ケアセンター

新型コロナウイルスの感染症も5類へ移行となり、地域との交流も行い篁岳白山小学校とは、民生委員のあいさつ運動への参加や6年生と利用者との交流を行うことができました。篁岳地域行政区への職員が出向き、体操教室等へ参加させて頂くなど地域の方々との交流ができ今後の活動に繋げることができました。

行事の様子や昼食メニューなどカラーの写真入りでわかりやすく紹介したお知らせを利用者・家族、ケアマネ事業所に継続的に配布することで、徐々に利用者も増えてきました。利用者から「私の行っているデイサービス楽しいから」との口添えも頂き、新たな利用につながる方も多数おられました。

利用実績は、年間通じて安定して利用いただき107.14%となりました。

地域密着型通所介護・通所型サービス<涌谷町>【事業所番号：0493100069】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名	313日	延べ 4,695名 (月平均391.3名、1日平均15.0名)	109.21% (396名)	107.14% (313名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	・お花見&かたくり祭りツア-・はっと作り	10月	・芋煮&大運動会
5月	・開所記念行事(6周年)・足湯サービス	11月	・おやつ作り(たこ焼き)
6月	・おやつ作り(お好み焼き)・ハンドマッサージ	12月	・クリスマス&忘年会
7月	・昼食作り(カレーライス)・篁岳白山小交流 ・夏祭り&のんのんカフェ開催	1月	・新春獅子舞、大相撲大会 ・小正月(お汁粉作り)・おやつ作り(あんこロール)
8月		2月	・節分行事(豆まき)
9月	・敬老会(敬老祝い膳)	3月	・篁岳白山小交流 ・ひな祭り(桜餅風流し焼き)・昼食作り(五目うどん)

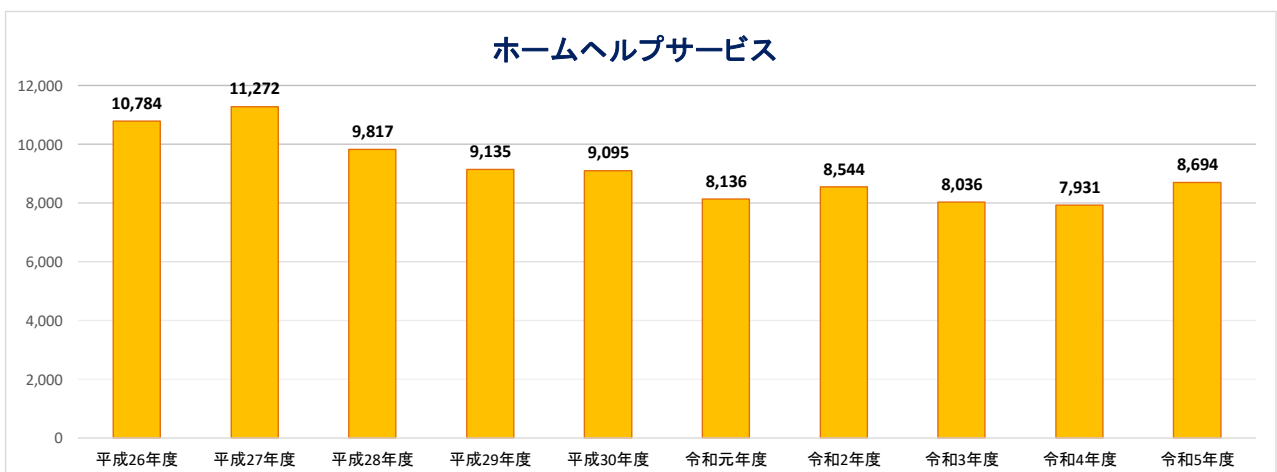
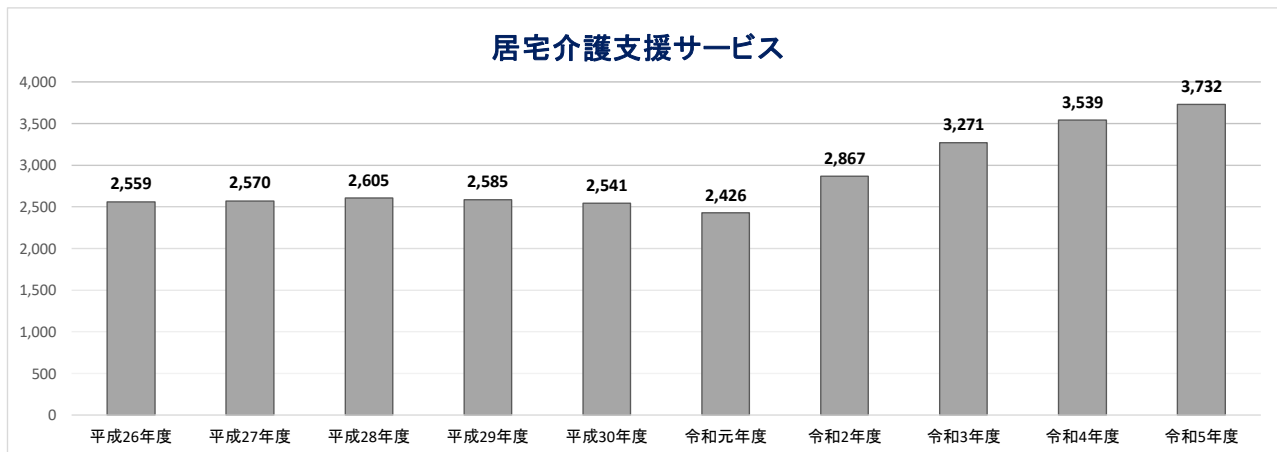
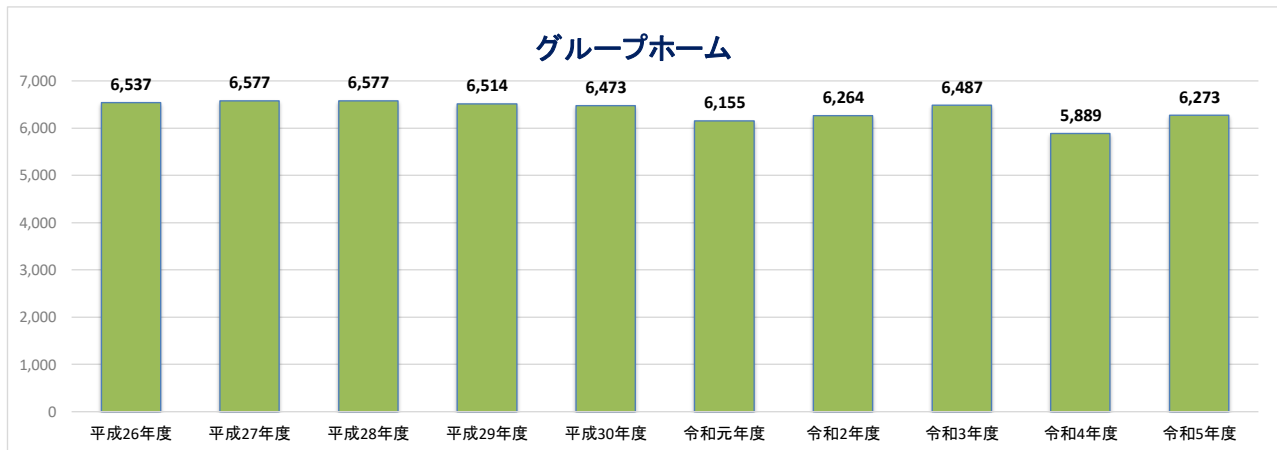
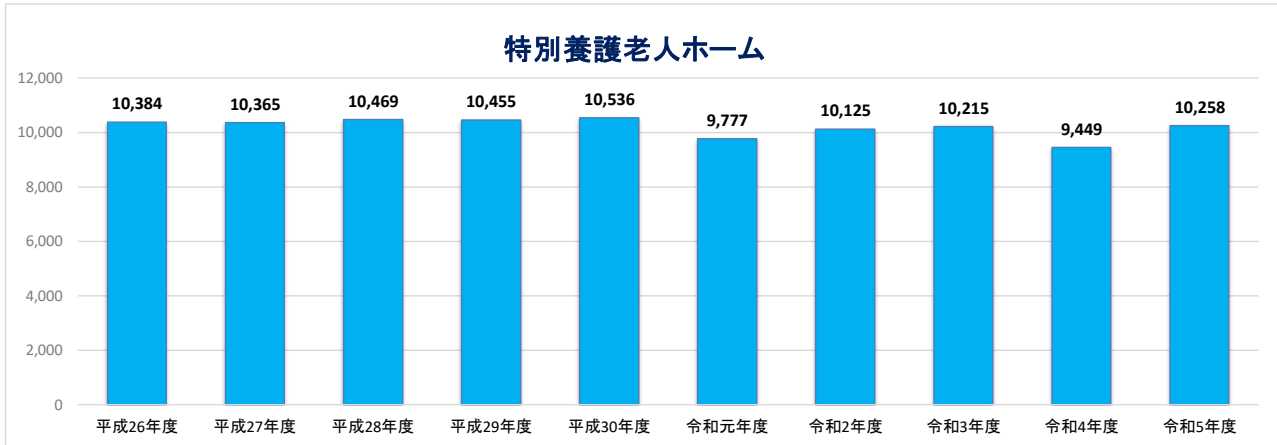
※おやつ作りは、盛り付けを利用者様本人の物のみを行っていただきました。

③交流、ボランティア受け入れ等

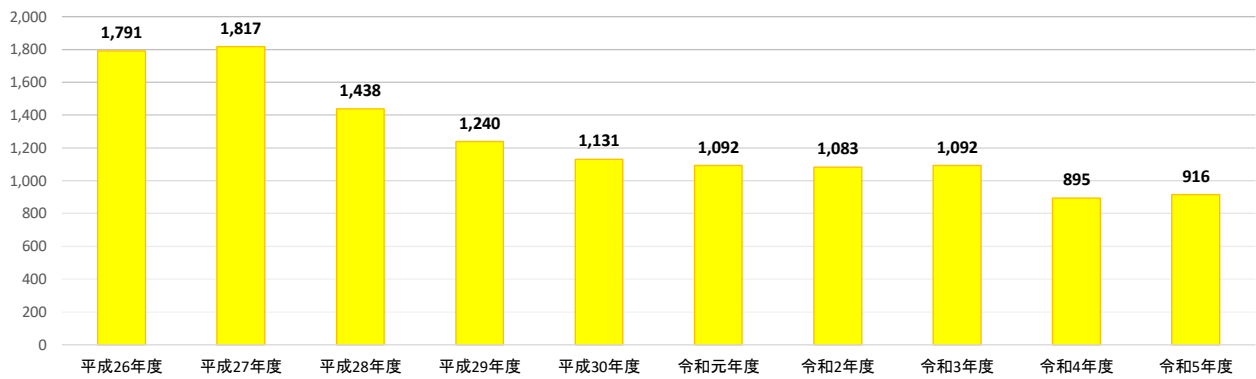
〔交流〕・篁岳地域行政区へ職員が出向く(5件)・篁岳白山小学校6年生と交流・のんのんカフェ

〔ボランティア〕受け入れなし

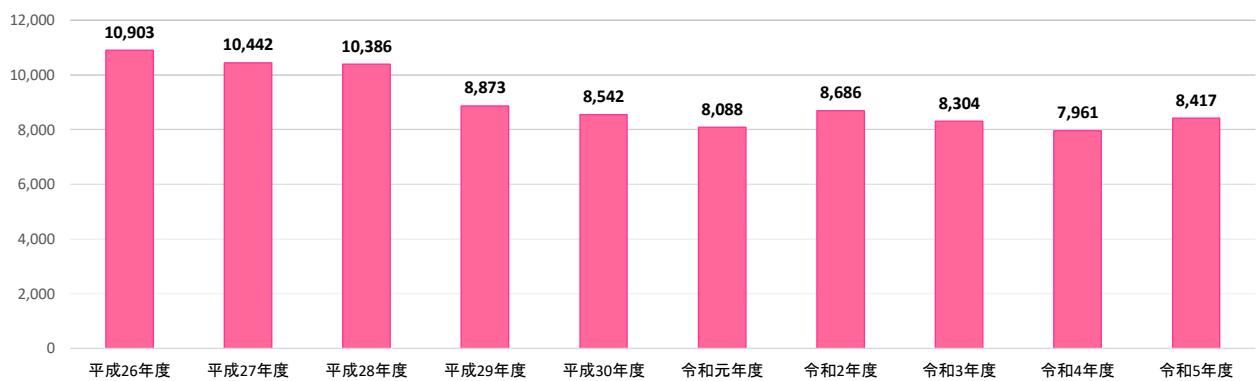
介護サービス事業 年間利用実績(延べ件数・人数)グラフ 過去10年(平成26年度～令和5年度)の推移



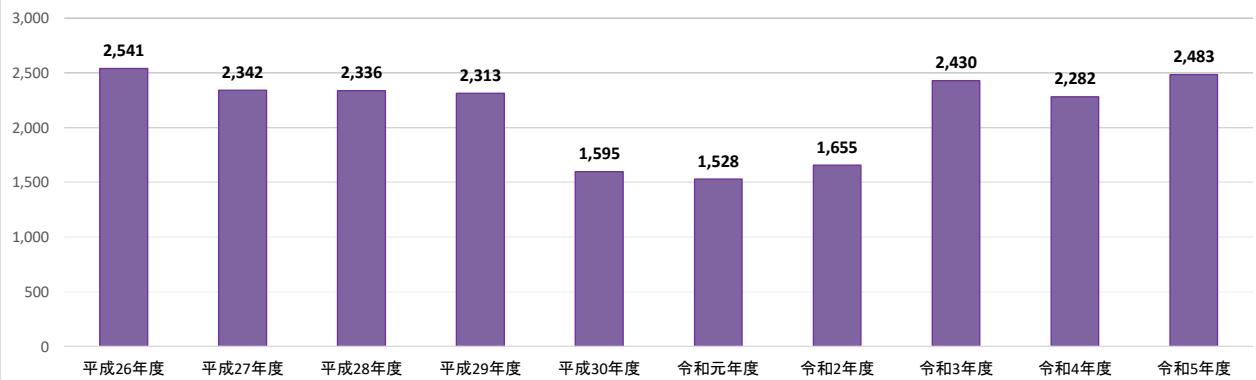
訪問入浴サービス



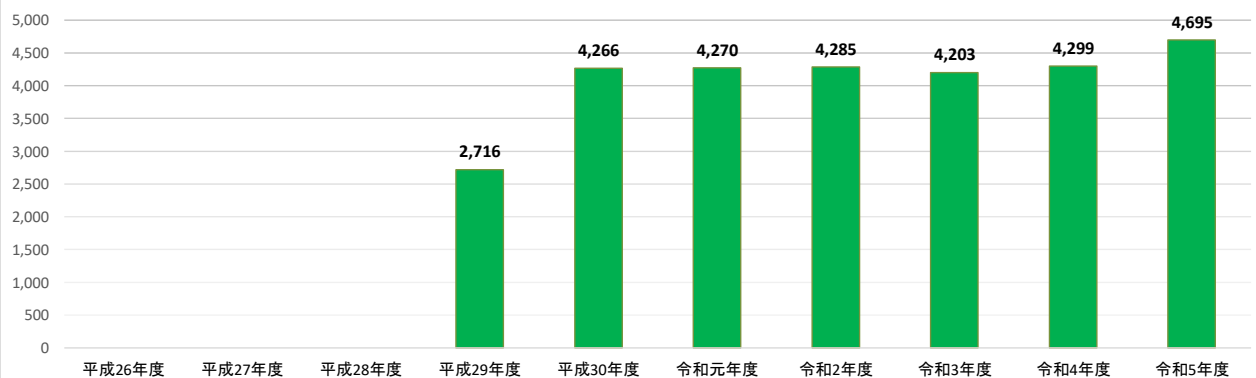
ゆうらいふデイサービス



デイサービス日々



箕岳地域ケアセンター



法人運営部門

総務企画課

・総務企画係

各課・支所・事業所と連携し、2020 ぷらんの推進に取り組み、理事者、経営会議構成員が的確な判断が下されるように努めました。また、ハラスメント研修の実施など職員が働きやすい職場環境の整備に努めました。

1. 法人運営

(1) 法人運営に関する会議等

①理事会

【理事 12 名（内：会長 1 名、副会長 2 名）、監事 3 名】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6 月 9 日 (第 1 回)	理事 12 名 監事 3 名	報告 1 会長の職務執行状況について 報告 2 各種委員会等の委員等について 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告について 議案第 2 号 令和 4 年度決算について 議案第 3 号 令和 5 年度資金収支補正予算（第 1 号）について 議案第 4 号 役員（理事、監事）の選任候補者について 議案第 5 号 定時評議員会の招集について
6 月 26 日 (第 2 回)	理事 11 名 監事 3 名	議案第 6 号 会長、副会長の選任について 議案第 7 号 部会の所属について
11 月 7 日 (第 3 回)	理事 12 名 監事 3 名	報告 1 会長の職務の執行状況について 報告 2 令和 5 年度中間報告について 議案第 8 号 涌谷町社協経営計画（2020 ぷらん）の改定について 協議 1 職員の待遇（就業規則、給与規程）等にかかわる検討について 協議 2 特別養護老人ホームゆうらいふにおける利用者の胸部内出血にかかわる対応について
3 月 19 日 (第 4 回)	理事 10 名 監事 2 名	報告 1 会長の職務の執行状況について 報告 2 介護保険施設等運営指導について 報告 3 第 3 次涌谷町地域福祉活動計画の進捗評価について 議案第 9 号 令和 5 年度資金収支補正予算（第 2 次）について 議案第 10 号 涌谷町社協経営計画について 議案第 11 号 令和 6 年度事業計画について 議案第 12 号 令和 6 年度資金収支予算について 議案第 13 号 役員等賠償責任保険契約について 議案第 14 号 評議員会の招集について

②監査会

【監事 3 名】

開催月日	出席者数	内容
6 月 5 日	監事 3 名	令和 4 年度決算監査（事業執行状況及び会計監査）
11 月 1 日	監事 3 名	令和 5 年度中間監査（事業執行状況及び会計監査）

③評議員会

【評議員 17 名】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6月26日 (第1回)	評議員 17名 理事 3名 監事 1名	議案第1号 令和4年度事業報告について 議案第2号 令和4年度決算について 議案第3号 令和5年度資金収支補正予算(第1次)について 議案第4号 役員の選任について
3月28日 (第2回)	評議員 14名 理事 3名 監事 1名	報告1 第3次涌谷町地域福祉活動計画 進捗評価について 議案第5号 令和5年度資金収支補正予算(第2次)について 議案第6号 涌谷町社協経営計画について 議案第7号 令和6年度事業計画について 議案第8号 令和6年度資金収支予算について

④正副会長会議

【会長 1名、副会長 2名】

開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	内容
4月10日	3名	7月25日	3名	9月3日	3名	法人運営に関する事項、理事会提案事項等
5月19日	3名	8月28日	3名	10月2日	3名	
12月23日	3名	1月23日	3名	2月29日	3名	
3月4日	3名	—	—	—	—	

⑤部会

・企画財政部会【部会員 5名】

開催月日	出席者数	内容
6月2日	5名	理事会(第1回)提案事項について
10月30日	5名	理事会(第3回)提案事項について
3月14日	4名	理事会(第4回)提案事項について

・地域福祉部会【部会員 5名】

開催月日	出席者数	内容
5月26日	5名	令和4年度 事業報告(地域福祉課)等
10月30日	6名	令和5年度 中間報告(地域福祉課)等
3月11日	4名	令和6年度 事業計画(地域福祉課)等

・介護サービス部会【部会員 5名】

開催月日	出席者数	内容
5月29日	4名	令和4年度 事業報告(在宅介護課・施設介護課・箕岳支所)等
10月24日	4名	令和5年度 中間報告(在宅介護課・施設介護課・箕岳支所)等
3月11日	5名	令和6年度 事業計画(在宅介護課・施設介護課・箕岳支所)等

⑥役員研修会

【部会員 5名】

開催月日	出席者数	内容
2月1日	5名(役員) 2名(職員)	令和5年度第2回 宮城県地域共生社会推進会議への参加 第1部 講演 『誰も排除しない「まぜこぜの社会」を目指して』 講師 東ちづる 氏 第2部 シンポジウム 「みんなでつくる みやぎの地域共生社会」 シンポジスト 地域共生社会推進会議 専門部会部会員

⑦委員会

・広報委員会

【委員 5 名】

開催月日	出席者数	内容
4 月 21 日	5 名	社協だより「福祉わくや」第 156 号(5 月)の校正
6 月 22 日	5 名	第 157 号(7 月)の校正
8 月 22 日	5 名	第 158 号(9 月)の校正
10 月 26 日	5 名	第 159 号(11 月)の校正
12 月 12 日	5 名	第 160 号(1 月)の校正
2 月 20 日	5 名	第 161 号(3 月)の校正

⑧プロジェクトチーム設置

・涌谷町社協経営計画改定プロジェクト（構成員 20 名）

会議	回数	内容
プロジェクトチーム	6 回	ワーキンググループ全体会（合同会議）
ワーキンググループ（3 グループ）	19 回	ワーキンググループ毎の会議

⑨社協会員（会費）加入促進（詳細は別紙）

※6 月 28 日の地域福祉会長連絡会にて、会費取りまとめの依頼を行いました。地域福祉会長・福祉推進員を中心に新型コロナ感染症に配慮しながら行政区内の実情に応じた協力をいただいています。

年度	一般会費		賛助会費		特別会費		合計会費額
令和元年度	5,184,700 円	4,473 世帯	216,000 円	72 口	480,000 円	96 口	5,880,700 円
令和 2 年度	5,181,800 円	4,479 世帯	174,000 円	58 口	435,000 円	87 口	5,790,800 円
令和 3 年度	5,214,200 円	4,479 世帯	171,000 円	57 口	460,000 円	92 口	5,845,200 円
令和 4 年度	5,090,700 円	4,450 世帯	153,000 円	45 口	225,000 円	45 口	5,468,700 円
令和 5 年度	5,003,500 円	4,415 世帯	144,000 円	48 口	290,000 円	58 口	5,437,500 円

(2) 広報・啓発・普及事業

①社協だより「福祉わくや」発行

発行号	発行月日	主な内容
第 156 号 (10 頁)	5 月 1 日	【表紙】おらほの集いの場（岸ヶ森区お茶っこ飲み会） 【2～3 頁】令和 5 年度事業計画、予算【6 頁】災害ボランティア研修会、わくや地域まるごと会議全体会【7 頁】まるごと受け止める社協の【8 頁】お知らせ、ボランティアグループ助成金【9 頁】地域福祉会長、福祉推進員名簿【10 頁】「わたしの居場所」ガイドブックを作成しました、編集後記等
第 157 号 (10 頁)	7 月 1 日	【表紙】おらほの集いの場（わくわく子どもカフェ）【2 頁】参加支援事業検討会を開催、民生委員児童委員の日【3 頁】生活支援体制整備事業【4 頁】一般介護予防事業【5 頁】ボランティアセンター通信、ゆうらいふ通信【6 頁】お知らせ、エプロンおばさん「七夕スペシャル」、求人募集、ゆうらいふれんどパーク利用、決算報告等【10 頁】おらほの良いとこ、み一つけた!!、編集後記等
第 158 号 (12 頁)	9 月 1 日	【表紙】おらほの集いの場（上郡 1 区）【2～3 頁】重層的支援体制整備事業、再スタート!・ふくしわくわくネットワーク【4～5 頁】生活支援体制整備事業、第 2 回地域福祉会長連絡会議開催【6 頁】一般介護予防事業【7 頁】ボランティアセンター通信【8 頁】ゆうらいふ通信【9 頁】共同募金のお知らせ【10 頁】まるごと受け止める社協の相談窓口【11 頁】お知らせ、まちかど保健室講演会、町民福祉研修会開催のご案内等【12 頁】おらほの良いとこ、み一つけた!、編集後記等

第 159 号 (12 項)	11 月 1 日	【表紙】赤い羽根共同募金運動スタート！【2 項】福祉標語コンクール入賞作品紹介【3 項】「さくら会」で世代間交流を実施！、ボランティアセンター通信【4 項】わたしの居場所み～つけた！、町民福祉研修会「おいじたくセミナー」報告【5 項】生活支援体制整備事業、福祉わくわくネットワーク【6 項】一般介護予防事業【8～7 項】ゆうらいふ通信【9 項】まるごと受け止める社協の相談窓口【10～11 項】お知らせ、わくや地域福祉フォーラム等【12 項】おらほの良いところ、み～つけた！、編集後記等
第 160 号 (10 項)	1 月 1 日	【表紙】ふ・ふ・ふ wakuya2023 開催！【2 項】新年の挨拶、社会福祉大会受賞者紹介【3 項】ふ・ふ・ふ wakuya2023【4 項】わくや地域福祉フォーラム【5 項】参加支援事業検討会、第 3 回地域福祉会長連絡会議、福祉わくわくネットワーク活動中！【6 項】ボランティアセンター通信、認知症カフェ「さくらカフェ」のご案内【7 項】ゆうらいふ通信【8 項】まるごと受け止める社協の相談窓口【9 項】お知らせ【10 項】おらほの良いところ、み～つけた！、編集後記等
第 161 号 (10 項)	3 月 1 日	【表紙】おらほの集いの場【2 項】わくや地域まるごと会議分科会、福祉わくわくネットワーク職員合同研修会【3 項】わくわく出前講座を実施、箕岳白山小学校厚生労働大臣表彰受賞【4 項】一般介護予防事業【5 項】わたしの居場所、み～つけた！ ボランティアセンター通信【6 項】ゆうらいふ通信【7 項】まるごと受け止める社協の相談窓口【8～9 項】お知らせ、涌谷町ボランティアの会 城山清掃、エプロンおばさんと遊ぶう広場が変わります！【10 項】おらほの良いところ！み～つけた、編集後記等

②ホームページの運営

ホームページ	閲覧数(R5)	総閲覧回数	主なサイト
涌谷町社会福祉協議会 (http://www.wakuya-sfk.net/)	53,144 回	422,767 回	法人概要、地域福祉、介護事業、施設案内、社協だより、フェイスブック、Instagram等

③外部団体等への印刷機使用状況

貸出回数	利用団体数	総製版部数	総印刷枚数
76 回 (延べ)	16 団体	191 部	10,201 枚

(3) 福祉大会等関係表彰

大会名	開催月日	表彰区分	受賞者数
宮城県社会福祉大会 (第 69 回)	11 月 9 日	宮城県知事表彰	
		社会福祉事業篤志奉仕者(行政区長)	1 名
		民間社会福祉団体(ボランティア団体)	1 団体
		民間社会福祉団体関係者(社協役員)	1 名
		宮城県社会福祉協議会会長表彰	
		社会福祉協議会役職員功労表彰(職員)	1 名
		〃 (地域福祉推進)	5 名
		〃 (ボランティア功労)	2 団体
		〃 (民生委員児童委員)	4 名
		宮城県共同募金会会長表彰	
募金活動奉仕功労者表彰 (行政区長)	2 名		
〃 感謝状(行政区長)	3 名		

令和5年度 全国社会福祉大会	11月15日	厚生労働大臣表彰 ボランティア功労表彰 涌谷町立笠岳白山小学校	1校
		全国社会福祉協議会会長表彰 社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労表彰	1名
その他	—	宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰(退任)	1名

(4) 総務管理

①人事管理

・求人採用関係（採用、退職等）

年度当初 (4/1)	区分 職種	正職				嘱託				臨時							合計	
		事務	介護	看護	栄養	事務	介護	調理	看護	事務	介護	看護	ケア マネ	按摩	調理	運転		栄養
職員数	実人員	10	22	5	1	1	31	1	0	1	32	3	1	1	7	3	1	120
年度内	採用			1			2		1	2	1				1	1		
	雇用変更								1									
	退職			Δ1			Δ2			Δ2	Δ1						Δ1	
年度末 (3/31)		10	22	5	1	1	31	1	2	1	32	2	1	1	8	4	0	122
	(内障害雇用)										2			1				3
	(内休業者数)						1											1
区分計																		
3月31日付退職者							3	1			1				1	1		7

※職員の中途退職がりましたが、職員の安定確保に努めました。

②職員構成

【年度末（3月31日現在）職員数122名】

採用区分	人員計（人）			平均年齢（歳.カ月）			平均勤続年数（年.カ月）		
	男	女	合計	男	女	平均	男	女	平均
正職	14	24	38	41.7歳 4ヶ月	45.3歳 5ヶ月	43.9歳 5ヶ月	17.4年 11ヶ月	14.1年 10ヶ月	15.3年 10ヶ月
嘱託	7	28	35	34.0歳 4ヶ月	51.5歳 6ヶ月	48.0歳 5ヶ月	3.4年 9ヶ月	11.8年 6ヶ月	10.1年 7ヶ月
臨時	8	41	49	59.0歳 6ヶ月	55.5歳 5ヶ月	56.1歳 5ヶ月	5.1年 7ヶ月	11.8年 8ヶ月	10.7年 8ヶ月
合計(平均)	29	93	122	44.6歳 5ヶ月	51.7歳 5ヶ月	50.0歳 5ヶ月	10.6年 9ヶ月	12.4年 8ヶ月	12.0年 8ヶ月

③福利厚生（ストレスチェック、健康診断、腸内細菌検査等）

実施内容	対象職員	実施回数	備考
ストレスチェック	社保加入者	1回	人数：91名 期間：11/20～11/27 委託先：(株)情報基盤開発
健康診断	常勤職員 (夜勤者)	年1回 (年2回)	35歳以上 政府管掌 [各指定病院] 35歳未満 一般健診 [涌谷町国保病院]
腰痛検診	常勤介護職員	年2回	委託先：わくや整形外科
腸内細菌検査	厨房職員 (介護職員)	月1回 (年1回)	委託先：(株)日本微生物研究所
インフルエンザ予防接種	全職員	年1回	涌谷町国保病院

④ハラスメント防止への取り組み

・ハラスメント研修

開催月日	研修名	対象職員	参加者	内容
5月15日	ハラスメントの防止&コミュニケーションアップ研修	主任以上（ユニットリーダー含む）	17名	講師 介護労働安定センター 雇用管理コンサルタント 富樫 敦子 氏
11月16日	ハラスメント研修	経営会議構成員	11名	講師 介護労働安定センター 特定社会保険労務士 松前 ゆかり 氏

・ハラスメントに関するアンケート

開催月日	内容	対象職員	回答	備考
12月	パワーハラスメントに関するアンケート	全職員	108名 (回答率 90%)	アンケート結果について管理者からのフィードバック及び施設内への掲示（公表）

・ハラスメントに関する相談窓口の設置

相談窓口	備考
総務企画課 統括主任 鈴木愛	相談には随時対応

⑤口座振替方法の変更

金融機関毎の口座振替から契約代行業者が一括して依頼する方法へ変更

変更数	事業所数	備考
約 350 名	8 事業所	

(5) 災害対応・車両安全管理

①施設の防火管理、避難訓練の実施

施設名	開催月日	避難訓練内容	消防訓練
ゆうらいふ	7月6日	①出火元 特別養護老人ホーム（3番町）	夜間想定
		②出火元 グループホーム（ゆうひ）	夜間想定
		③出火元 デイサービス（トイレ横）	日中想定
		④出火元 デイサービス日々（台所）	日中想定
		⑤出火元 地域活動支援センター（トイレ横）	日中想定
消防訓練 (水消火器、消火栓)			
箕岳支所	7月21日	出火元 台所 ・利用者と一緒に水消火器を使用した消火訓練 ・通報訓練	日中想定 消防訓練 (水消火器)
ゆうらいふ	11月2日	①出火元 グループホームゆうひ	夜間想定
		②出火元 特別養護老人ホーム1番町	夜間想定
	11月7日	①出火元 デイサービス（トイレ横） ②出火元 デイサービス日々（台所） ③出火元 地域活動支援センター（トイレ横）	日中想定 日中想定 日中想定
消防訓練 協力員参加			
箕岳支所	11月6日	出火元 交流ホール	日中想定

②その他災害対応、防災訓練

・令和5年9月8日豪雨への災害対応

月日	時間	内容	備考
9月7日	15:00	注意喚起チラシ回覧	
	17:00	社協災害対策本部は町災対の結果を待って開催することを確認	
9月8日	10:00	要配慮者支援チームへの派遣要請(涌谷町福祉課) ※状態に大きな変化が無ければ避難しないことを伝達	
	10:45	社協災害対策本部立ち上げ及び会議	
	14:00	注意喚起チラシ回覧(第2報)	
	15:00	要配慮者支援チームへ先遣派遣(真田次長) チーム員(千葉課長、鈴木主任)は19時までゆうらいふ待機	
	19:00	要配慮者支援チーム待機解除	
9月9日	7:30	一斉メール配信(ゆうらいふ被害無し) 社協災害対策本部自動解散	

・町総合防災訓練に連動した防災訓練

月日	内容	備考
11月18日	箕岳白山小学校への避難(2名)、訓練見学 職員安否確認(一斉メール等利用) 要配慮者支援チーム派遣(2名)	

③車両安全管理

項目	内容	備考
安全運転管理者講習会	安全運転管理者講習会への出席	安全運転管理者(副)受講
アルコールチェッカー導入	1月から実施中	
春・秋の全国交通安全運動	門前指導、街頭指導により意識啓発	

2. 施設管理

(1) 涌谷町高齢者福祉複合施設(指定管理期間:2023年4月1日~2028年3月31日)

①施設の維持管理

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

②施設(会場)の貸出

貸出数	合計	多目的 ホール	Vルーム	相談室	会議室	和室	その他
(11団体:39回)	39	14	9	0	14	0	2
延べ384名 (健診・選挙除く)	384	230	22	0	119	0	13

③ゆうらいふれんどパークの利用状況

団体数(実数)	内容	利用人数	備考
28団体(9団体)	グラウンドゴルフ等	358名	

(2) ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

3. 福祉の人材育成

①内部職員の育成

内容	備考
基本理念・職員行動指針等の浸透	朝礼・全体会での唱和・施設内の掲示

②職員採用時研修の運用

内容	採用日	採用区分			備考
		正規	嘱託	臨時	
①辞令交付、部署挨拶	4月1日	0	1	0	
②社協概要、事業計画等	4月24日	0	0	1	
③各事業の説明	6月2日	0	0	1	
④各マニュアルの説明	6月14日	0	0	1	
⑤各種届出案内	12月1日	0	1	0	
※その後配属先でレポート等実施	1月1日	0	1	0	
	2月1日	0	1	1	
	3月1日	0	0	1	
	計	0	5	5	

③外部研修参加

部署	計	総企	地支	居宅	訪介	入浴	デイ	日々	グルホ	特養	支所
県内出張(ワライ含む)	145	21	50	41	5	1	6	3	1	13	4
県外出張	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人数計	146	22	50	41	5	1	6	3	1	13	4

④介護職員初任者研修講座

期間	受講(修了者数)者数	備考
7月12日～ 9月27日	5名(延112名)	計23日間131時間(補講2回含まず) (講義、演習21日間、実習1日間) 内部講師32名(延べ) 外部講師6名(延べ)

※無資格での採用者について、介護人材確保支援事業補助金(1名分)を活用し受講しています。

⑤各種実習・視察等の受入れ

実習内容	実数	延べ 人数	受入れ部署内訳(延べ)											
			特養	グルホ	訪介	入浴	デイ	日々	地域	居宅	支所	その他		
社会福祉士相談援助技術実習等	1	23								23				
介護福祉士会職場体験	0	0												
介護職員初任者研修講座	5	5					5							
〃(涌谷高校)	2	8					8							
仙台医療福祉専門学校	0	0												
合計	8	36					13		23					

※涌谷高校の学生2名に対して、介護職員初任者研修講座の一環で演習及び実習受け入れを行いました。

4. 共同募金への協力(涌谷町共同募金委員会事務事業)

月日	内容	備考
9月	戸別募金準備(行政区長会依頼)、学校募金、職域募金等依頼	
10月10日	街頭募金協力依頼(イオン、ヨークベニマル会場)	

・赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）募金実績額

区分	実績額	区分	実績額
戸別募金	2,038,350円	企業募金	150,500円
街頭募金	45,660円	学校募金	102,797円
職域募金	140,626円	イベント募金	6,192円
個人募金	2,300円	募金箱	35,861円
ハートフルベンダー（自販機募金）	13,124円	募金総額	2,535,410円

5. 職員会議・委員会

(1) 職員経営会議（兼リスクマネジメント委員会）

【構成員10名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者）】

定例事項（実績分析・2020ぷらん進捗状況、協議・提案事項、報告・確認事項）

開催月日	出席者数	内容	開催月日	出席者数	内容
4月20日	10名	リスク分析、実績、2020ぷらん進捗等	10月10日	10名	リスク分析、実績、2020ぷらん進捗等
5月20日	10名	〃	11月20日	10名	〃
5月22日	10名	〃	12月14日	10名	〃
6月12日	10名	〃	1月12日	10名	〃
6月20日	10名	〃	2月15日	10名	〃
7月11日	10名	〃	3月13日	10名	〃
8月17日	10名	〃	—	—	—
9月14日	10名	〃	—	—	—

その他、災害が予見される場合、重大なリスク発生時、新型コロナウイルス感染拡大時に随時リスクマネジメント委員会を開催し、協議しております。

(2) 経営検討改善会議（兼職員経営会議）

【構成員10名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者）】

開催月日	出席者数	備考
7月20日	10名	四半期毎の経営状況の評価、競合分析確認、具体的改善対策等の検討
10月20日	10名	〃
1月22日	10名	〃
3月20日	10名	〃

(3) 委員会等活動

① 感染対策委員会

【構成員8名】

項目	開催月日	参加数	実施内容
食中毒予防対策研修会	5～6月 (5回)	全事業所	食中毒予防についての資料配布、動画視聴 「政府インターネットテレビの食中毒動画視聴参考資料」 「全体会議での動画視聴」
全体研修会	10月12日	48名	講話「施設内における感染管理について」 講師 石巻市赤十字病院 感染管理特定認定看護師 松本 亜紀
感染症BCPの策定	3月		感染症事業継続計画の策定

②資質向上委員会

【構成員 9 名】

項目	開催月日	参加数	実施内容
全体研修会	9月7日	36名	「明日から実践できる認知症介護」 講師：株式会社悠久会 代表取締役 熊谷光二氏
全体研修会（第2回）	中止		講師都合による中止
第1回介護技術研修会	8月4日	22名	「オムツ交換の基本的と応用について」 講師：日本製紙クレシア株式会社 大井川真紀子氏、大澤剛太氏 ※同日2回実施
第2回介護技術研修会	中止		
第1回施設見学会	9月20日	8名	大崎市社会福祉協議会 田尻支所 （田尻デイサービスセンター（田尻福祉センター （虹の郷内）） ※参加出来なかった職員向けにミニ報告会を実施
第2回施設見学会	2月13日	15名	社会福祉法人向陽会 特別養護老人ホーム万葉苑わくや ※参加出来なかった職員向けにミニ報告会を実施
資格取得支援	通年	全職員	介護支援専門員、社会福祉士・介護福祉士等の受験 情報広報、介護福祉士等修学資金貸付の紹介等
事例研究発表会	2月29日	89名 （外部事業 所等含む）	5チーム 籠岳地域ケアセンター、在宅介護課、施設介護課、 地域福祉課・総務企画課、衛生委員会

③衛生委員会

【構成員 7 名（産業医含む）】

項目	開催月日	参加数	実施内容
職場内巡視	12回	産業医	産業医(国保病院：江藤先生)による職場内巡視
生活習慣病予防研修会	7月27日	職員 23名	テーマ「今日から血圧リセット」 講師 涌谷町健康課 健康づくり班 保健師 渥美 真子氏
メンタルヘルス研修会	11月15日	職員 20名	テーマ「自分と向き合う時間」 講師 ヨガインストラクター 門間 千佳氏
腰痛予防対策	-	適宜	ラジオ体操（始業前等）
快適な温度・湿度管理	-	全職員	チラシの作成、掲示

④環境委員会

【構成員 6 名】

項目	開催月日等	実施内容
スタッフ顔写真掲示	7月	廊下への掲示
花植え(日々利用者様)	6月27日	日々利用者様による正面駐車場花植え
大掃除(上、下半期)	2回	全事業所による大掃除
クリーン作戦	6回	草集め等
その他		・ふれんどパーク除草、土均し（適宜実施） ・籠岳地域ケアセンター：近所の方が除草を実施

⑤虐待・身体拘束委員会
【構成員 8 名】

項目	開催月日	参加数	実施内容
第 1 回全体研修会	8 月 29 日	79 名	「事例で考える、これって虐待!？」 高齢者虐待防止研修用DVD視聴（定時のトイレ誘導） ※同日で 4 回実施
虐待の芽チェックリストの実施	9 月	全事業所	8/29 全体研修でのアンケート結果も併せて事業所へ配布し、各事業所で振り返りを実施
第 2 回全体研修会	1 月 31 日	78 名	講演 「虐待防止の基礎知識とケアの在り方について」 講師 宮城福祉オンブズネット「エール」 副理事長 小湊 純一 氏
虐待の芽チェックリストの実施	3 月	全事業所	全体研修でのアンケート結果も併せて事業所へ配布し、各事業所で振り返りを実施

⑥ゆうらいふ夏祭り実行委員会

通常の夏祭りは中止し、従来の敬老会と外での食事（焼き鳥、豚汁）作り、出店（ボランティア 3 名）等雰囲気大切に、4 年ぶりに家族様の参加を募り実施する。

項目	開催月日	参加人数	内容
ゆうらいふ敬老まつり	9 月 15 日	—	演芸講師「妖術使いじゃがりこ渡邊一弘」氏

⑦職員親睦会

項目	開催月日	参加人数	内容
令和 5 年度総会	5 月 11 日	50 名	令和 4 年度事業報告、決算、令和 5 年度事業計画、予算、役員改選等
スポーツ交流会	8 月 10 日	中止	新型コロナウイルス感染症拡大の為
スポーツ交流事業	11 月 10 日	34 名(職員)	ビニールバレーボール大会（子どもの参加者 8 名）
大抽選会	2 月～3 月	全職員	

事業報告の附属明細書

令和 5 年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会